



研究部会報告

● 待ち行列 ●

・第295回

日時：2021年5月15日（土）14:00～17:00

場所：オンライン

出席者：17名

テーマと講師、及び概要：

(1) 「情報フローティングによる情報配信・蓄積について」

中野敬介（新潟大学）

本講演では、DTN（Delay Tolerant Network）などに用いられるエピデミック通信において、各移動体が発信を行う場所を制限することで無秩序な情報拡散

を防ぐ、情報フローティングと呼ばれる手法の性能評価と関連する研究課題が紹介された。特に、情報フローティングのもつ仮想的な情報蓄積機能に注目し、送信可能エリアが複数ある場合において発生する、情報の再蓄積の能力に関する性能評価結果が報告された。(2) 「ブロードキャスト型合意形成における合意結果の分布に関する考察」

塩田茂雄（千葉大学）

本講演では、複数のエージェント間で意見を交換しながら集団合意に至る合意形成問題に関して、特にブロードキャスト型と呼ばれる合意形成における合意結果の確率的な特性に関する解析結果の報告が行われた。講演の前半では、各エージェントの初期意見が定数である場合を考え、エージェントが2体の場合における合意結果の分布特性の評価が紹介された。また講演の後半では、各エージェントの初期意見が独立同一な分布に従う場合を考え、エージェント数が無限大となる場合の極限に関する解析結果が紹介された。